

都筑区少年野球連盟大会 ガイドライン

【はじめに】

JSBB 感染予防対策ガイドラインを踏まえ、以下、試合当日に会場に来られる前から会場内での注意項目および特別ルールの順守をお願いさせていただきます。

熟読の上、ご理解ご協力のほどお願いします。

尚、今後の知見集積を踏まえて見直すことがあります。

【チームの対応】

(出発時)

- ・ 自宅を出る際、検温し体温が 37.1 度以上ある場合は参加しないで下さい。
(日頃の体温が高めの場合は別途申出て下さい。)
- ・ 咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加しないで下さい。
また、14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加しないで下さい。
- ・ 同居の方に発熱、および上記症状がある場合も参加しないで下さい。
- ・ チーム集合場所で、参加者全員の検温を行い、体調を「JSBB 指定の健康チェックシート」に記入して下さい。手書きで構いません。
- ・ 各チームは最少人数で来場下さい。

(会場到着時)

- ・ 選手、チーム関係者は会場に入る際、必ずマスクを着用して下さい。
- ・ 選手、同行の方は適切な距離保ち出来るだけグラウンドから離れた場所で待機して下さい。
- ・ 監督が一人で本部まで、健康チェックシート、メンバー表を持参して下さい。
- ・ ベンチに入るまで出来るだけグラウンドから離れた場所で待機して下さい。
- ・ ベンチに入りは本部の指示に従って下さい。
- ・ 大人は常時マスク着用し、選手もベンチに入るまではマスクを着用して下さい。
- ・ ベンチに入る際、手指消毒、必要に応じてベンチの消毒を行って下さい。
(消毒液や消毒剤はチームにて用意、持参をお願いします。)

(競技中)

- ・ ベンチ内では一定間隔を保つよう努力をお願いします。
- ・ 選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えて下さい。
- ・ 競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時は全員がマスクを着用することを推奨する。ただし、熱中症予防の配慮をお願いします。
- ・ 円陣や密集しての声出しなどの機会は控えて下さい。
- ・ 肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索して下さい。

(試合終了後)

- ・ 試合終了後は、速やかに退場をお願いします。
- ・ グラウンド周辺での、反省会、食事、待機などはしないようにお願いします。

【運営側の対応】

- ・ 自宅を出る際、検温し体温が 37.1 度以上ある場合は参加しないで下さい。
- ・ 咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加しないで下さい。
また、14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加しないで下さい。
- ・ 同居の方に発熱、および上記症状がある場合も参加しないで下さい。
- ・ 集合時、参加者の検温を行い、体調を「JSBB 指定の健康チェックシート」に記入して下さい。
手書きで構いません。
- ・ グラウンドに入る際は手指消毒を行うとともに適宜、手指消毒を奨励して下さい。
- ・ 球審はマスクを着用し、塁審はマスク着用することが望ましいが、競技環境および競技の特性を考慮し、塁審のマスク着用の義務付けは行いません。
- ・ 試合間のインターバルを通常より長く設定し、選手ならびに関係者の密集のリスクを回避する工夫をお願いします。

【その他】

- ・ チーム内および大会において、感染者が発生した場合は、チームの活動停止ならびに大会の中止を判断し、参加者名簿を関係機関に公表する場合があります。
- ・ 万が一、感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いようにお願いします。

【特別ルール】

- ・新型コロナウイルスの感染拡大対策として、以下のルールを適用します。

(ベンチ入り人数の制限に関して)

- ・監督・コーチ2名・スコアラーの大人4名以内とします。
- ・選手は 20名以内とします。
- ・ベンチ内では全員がマスク着用を推奨しますが、熱中症予防へは配慮をお願いします。

~~(ボールボーイ・バットボーイに関して)~~

- ~~・ボールボーイ・バットボーイは置かないで下さい。~~
- ~~・ベンチ側のファールボールは本部ネット裏に戻して下さい。~~
- ~~・バットは次打者に引かせて下さい。~~
- ~~・不必要に選手をベンチから出さないよう、また使用道具は常に消毒をするように心がけて下さい。~~

(応援等に関して)

- ・ベンチから大声での声援などは避けて下さい。
- ・ハイタッチ、握手等の接触を避けて下さい。
- ・父母等の応援は、マスクを着用しグラウンド外で蜜にならないように各チームで対応して下さい。

(熱中症対策に関して)

- ・マスク着用時、のどの渇きに鈍感になるようですので給水の間隔を短めに心掛けて下さい。
- ・ベンチの外野側にベンチスペースを広げます。その際日除け対策としてタープ等を認めます。
- ・ビブス着用で大人2名以内のグラウンド入りを認めます。ベンチから離れた所で待機願います。
- ・カップ、タオル等の使い回しはせず、常に感染防止を心がけて下さい。

(試合前投球練習に関して)

- ・試合間隔を取っていきますので本部の指示に従って行って下さい。

(試合開始に関して)

- ・試合前の挨拶はベンチ前に整列して行います。
- ・審判員はホーム前・球審の合図で挨拶を行います。
- ・ロージンはチームにては持参して下さい。
- ・ファールになったボールは、審判員より新しいボールをもらって下さい。

運営におけるガイドライン

- 1) 集合時間・8時15分より朝礼を始めます。
(グラウンドを8時に開けますので道具の搬入のお手伝いをお願いします。)
- 2) グラウンドに入る前に出欠表に氏名、健康チェックシートに記入し、消毒をして下さい。
- 3) ネット裏・審判員はお互いの間隔に気を付けて下さい。
- 4) 給水は連盟から個人に(ペットボトル、冷えておりません)用意します。
使用した物は各自、お持ち帰り下さい(筆記用具、控え審判員時使用した物)。
注)使用した物は試合毎に消毒を実施して下さい。
- 5) 試合に際して・ボールボーイは置きません。審判員が処理します。都度ボールは消毒して球審に
手渡しします。バットは次打者に引かせて下さい。
注)バックネットへのボールは球審が捕手に取りに行くようさせて下さい。
- 6) 試合開始・終了の挨拶は、監督、コーチ、スコアラー、選手はベンチ前で球審の合図で
行います。
- 7) 審判員の打合せおよび反省会は適確かつ速やかに行うように努めて下さい。
- 8) チームの父母等、応援はグラウンドには入れません。守られない方々には注意をして下さい。
特にチーム審判員の方は自分のチームには注意して下さい。
- 9) 試合終了後はグラウンド整備後その日の反省会をして終了します。

以上